



奥津荘本館



| | |
|--------|--|
| 指定区分 | 国登録有形文化財(建造物) |
| 読みかた | おくつそうほんかん |
| 所在地 | 苫田郡鏡野町奥津字湯ノ前 |
| 登録年月日 | 平成30年11月2日 |
| 解説 | 昭和10年頃建設。奥津温泉中心部にある総二階建ての木造旅館。唐破風(からはふ)の玄関上に大屋根の妻面を重ね、一階全面に並んだ格子や出桁造(だしげたづくり)の深い軒など立体感のある外観で、温泉街の歴史的景観の核をなしている。 |
| アクセス方法 | 車: 中国自動車道院庄ICより国道179号北上(約30分) バス: 津山駅より中鉄北部バス「奥津温泉・石越」行「奥津温泉」下車(約60分) |
| 公開状況 | 外観は常時公開。内部は当館宿泊客及び温泉利用客のみ公開(※一部非公開) |
| 設備 | <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 駐車場  トイレ  </div> |
| 備考 | |

きつずページ



| | |
|--------------------|--|
| していくぶん (指定区分) | 国登録有形文化財(建造物) |
| ぶんかざいめい (文化財名) | 奥津荘本館 |
| よみかた | おくつそうほんかん |
| しょざいち (所在地) | 苫田郡鏡野町奥津字湯ノ前 |
| とうろくしたひ (登録した日) | 平成30年11月2日 |
| せつめい | 奥津温泉の中心部にある二階建ての木造旅館で、昭和10年(1935)頃に建設されました。玄関付近は、立体感のある独特な外観で、温泉街の歴史的景観の中心となる建物です。 |